



## 2019年8月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月4日

上場会社名 マニー株式会社  
 コード番号 7730 URL <http://www.mani.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表執行役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役副社長  
 四半期報告書提出予定日 2019年7月12日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 高井 壽秀  
 (氏名) 高橋 一夫  
 TEL 028-667-1811

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年8月期第3四半期の連結業績(2018年9月1日～2019年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年8月期第3四半期	13,778	7.9	4,502	17.5	4,464	15.3	5,105	87.7
2018年8月期第3四半期	14,966	20.8	3,831	21.3	3,871	12.8	2,719	10.7

(注) 包括利益 2019年8月期第3四半期 3,068百万円 (7.9%) 2018年8月期第3四半期 3,330百万円 (5.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年8月期第3四半期	155.62	
2018年8月期第3四半期	82.90	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年8月期第3四半期	39,204	34,842	88.9
2018年8月期	37,683	33,546	89.0

(参考) 自己資本 2019年8月期第3四半期 34,842百万円 2018年8月期 33,546百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年8月期		18.00		24.00	42.00
2019年8月期		30.00			
2019年8月期(予想)				30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2019年8月期の中間配当金及び2019年8月期(予想)の期末配当金には、それぞれ特別配当7円が含まれています。

### 3. 2019年8月期の連結業績予想(2018年9月1日～2019年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,737	6.8	5,729	12.8	5,695	9.1	5,976	58.5	182.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年8月期3Q	35,637,000 株	2018年8月期	35,637,000 株
期末自己株式数	2019年8月期3Q	2,828,145 株	2018年8月期	2,827,961 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年8月期3Q	32,808,926 株	2018年8月期3Q	32,809,100 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入社している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示方法の変更)

「2019年8月期 第3四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、政府による経済対策や日本銀行による金融政策を背景に企業業績が伸長し雇用情勢や所得環境が改善したことで、全体としては穏やかな回復が続いております。一方で、海外経済におきましては、米国と中国による通商交渉及び欧州における英国のEU離脱問題の結果次第では、経済全体の下振れリスクが懸念される等、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境下、当社グループにおきましては、引き続き需要の拡大が見込まれる新興国市場において、現地販売拠点を中心にマーケティングの強化を図り、各国におけるユーザーニーズの把握及び販売網の整備に努めた結果、サージカル、アイレス針関連製品の売上を増加させることができました。一方、デンタル関連製品においては、Schütz Dental GmbHの株式譲渡に伴い売上が減少したことで、全体としては減収となりました。

生産面においては、新工場であるベトナムフーエン第2工場(アイレス針関連製品向け)での増産体制を構築すると共に、生産効率の向上及び短納期化を実現するため、第1工場(サージカル、デンタル関連製品向け)のレイアウト見直し、顧客への直接出荷体制を進めてまいりました。さらに、従来国内工場で行っていた品質向上及びコスト削減に向けた生産工程の改善についても、ベトナム主体で推進する体制を整備しました。

開発面においては、サージカル、アイレス針、デンタルの各セグメントの開発部門を集約させ、セグメントの枠を超えた技術交流・設備の共有化を図り、新製品開発体制を強化するとともに、ドイツの拠点 GDF Gesellschaft für dentale Forschung und Innovationen GmbHとも先進国市場における新製品の売上拡大を目指して、より一層の技術交流ならびに情報共有を行いました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は13,778百万円(前年同期比7.9%減)、営業利益はフーエン第2工場の増産体制構築に伴う売上原価率の改善ならびにSchütz Dental GmbHの株式譲渡に伴う販売費及び一般管理費の減少により4,502百万円(同17.5%増)、経常利益は営業利益が増加したものの為替差損が前年同期より増加したことにより4,464百万円(同15.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益はコーポレートガバナンス・コードの政策保有株式削減の趣旨に沿った株式売却による投資有価証券売却益2,749百万円の計上により5,105百万円(同87.7%増)となりました。

セグメント別の業績概況は、次のとおりであります。なお、セグメントの売上高につきましては、外部顧客への売上高を記載しております。

#### (サージカル関連製品)

品質評価の高い眼科ナイフ及びトロカールの売上が国内外で好調に推移したことから、売上高は4,093百万円(前年同期比13.9%増)となりました。また、売上高が増加したことに加え、利益率の高い製品の売上高が増加したこと等により、セグメント利益(営業利益)は1,327百万円(同29.6%増)となりました。

#### (アイレス針関連製品)

フーエン第2工場での増産体制の構築に伴い、アジアへの売上が好調に推移したものの、一部海外大口顧客における在庫調整の影響もあり、売上高は4,425百万円(前年同期比0.8%増)となりました。また、フーエン第2工場稼働によるアイレス針の生産が軌道に乗ったこと等から、セグメント利益(営業利益)は1,784百万円(同4.1%増)となりました。

#### (デンタル関連製品)

ダイヤモンドの売上が海外で好調に推移した一方、Schütz Dental GmbH株式譲渡に伴う売上(前年同期におけるSchütz Dental GmbHの売上高2,155百万円)の減少により、売上高は5,259百万円(前年同期比24.6%減)となりました。一方、ベトナムへの生産工程移管及び生産工程の見直しにより原価率が改善したこと等から、セグメント利益(営業利益)は1,389百万円(同27.1%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,521百万円増加し、39,204百万円となりました。これは主に、現金及び預金が増加した一方、投資有価証券が減少したこと等によるものであります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ225百万円増加し、4,362百万円となりました。これは主に、未払法人税等が増加した一方、繰延税金負債が減少したこと等によるものであります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,296百万円増加し、34,842百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加した一方、その他有価証券評価差額金が減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、「(1) 経営成績に関する説明」のとおりであります。通期の連結業績予想につきましては、2018年10月11日の「2018年8月期 決算短信」で公表いたしました数値に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	12,065,220	16,115,016
受取手形及び売掛金	2,190,987	2,167,371
有価証券	—	1,580
商品及び製品	1,213,560	1,309,257
仕掛品	2,727,386	2,968,152
原材料及び貯蔵品	1,600,289	1,607,499
その他	452,694	323,138
貸倒引当金	△2,693	△2,928
流動資産合計	20,247,445	24,489,088
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,197,195	4,127,262
機械装置及び運搬具(純額)	4,841,745	4,836,285
土地	1,146,656	1,132,979
その他(純額)	681,101	721,279
有形固定資産合計	10,866,698	10,817,807
無形固定資産		
のれん	364,194	283,799
ソフトウェア	31,007	25,701
その他	520,142	654,133
無形固定資産合計	915,344	963,635
投資その他の資産		
投資有価証券	5,329,021	2,415,635
繰延税金資産	57,744	299,565
保険積立金	255,455	203,672
その他	11,783	15,576
投資その他の資産合計	5,654,005	2,934,450
固定資産合計	17,436,048	14,715,893
資産合計	37,683,494	39,204,981

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2018年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	138,865	228,096
未払金	831,653	460,058
未払法人税等	719,999	1,430,426
賞与引当金	546,296	697,469
固定資産撤去費用引当金	—	16,000
資産除去債務	—	13,000
その他	518,898	863,569
流動負債合計	2,755,713	3,708,619
固定負債		
繰延税金負債	680,863	—
役員退職慰労引当金	129,230	76,200
退職給付に係る負債	438,647	441,476
資産除去債務	111,298	114,919
その他	20,900	20,900
固定負債合計	1,380,939	653,496
負債合計	4,136,653	4,362,115
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	988,731	988,731
資本剰余金	1,036,311	1,036,311
利益剰余金	31,653,772	34,987,717
自己株式	△3,124,484	△3,125,424
株主資本合計	30,554,331	33,887,336
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,529,436	479,684
為替換算調整勘定	547,779	548,328
退職給付に係る調整累計額	△84,705	△72,483
その他の包括利益累計額合計	2,992,509	955,529
純資産合計	33,546,841	34,842,865
負債純資産合計	37,683,494	39,204,981

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)
売上高	14,966,391	13,778,980
売上原価	6,074,516	4,929,552
売上総利益	8,891,875	8,849,428
販売費及び一般管理費	5,060,054	4,347,358
営業利益	3,831,821	4,502,070
営業外収益		
受取利息	21,300	33,716
受取配当金	42,114	32,684
投資事業組合運用益	9,399	10,134
その他	60,126	56,533
営業外収益合計	132,941	133,069
営業外費用		
支払利息	110	110
持分法による投資損失	—	5,028
為替差損	89,517	158,941
その他	3,240	6,768
営業外費用合計	92,868	170,849
経常利益	3,871,894	4,464,289
特別利益		
保険解約返戻金	15,158	58,349
固定資産売却益	96	24
投資有価証券売却益	—	2,749,996
特別利益合計	15,254	2,808,371
特別損失		
固定資産売却損	—	1,595
減損損失	—	35,122
固定資産撤去費用引当金繰入額	—	16,000
固定資産除却損	2,495	26,733
役員退職慰労金	—	28,540
特別損失合計	2,495	107,991
税金等調整前四半期純利益	3,884,653	7,164,669
法人税、住民税及び事業税	1,155,680	2,087,556
法人税等調整額	9,082	△28,516
法人税等合計	1,164,763	2,059,039
四半期純利益	2,719,890	5,105,629
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,719,890	5,105,629

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)
四半期純利益	2,719,890	5,105,629
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	984,937	△2,049,751
為替換算調整勘定	△383,853	△4,652
退職給付に係る調整額	9,961	12,222
持分法適用会社に対する持分相当額	-	5,200
その他の包括利益合計	611,045	△2,036,980
四半期包括利益	3,330,935	3,068,649
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,330,935	3,068,649

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

- I 前第3四半期連結累計期間(自2017年9月1日至2018年5月31日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	サージカル 関連製品	アイレス針 関連製品	デンタル 関連製品			
売上高						
外部顧客への売上高	3,595,245	4,392,310	6,978,835	14,966,391	-	14,966,391
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	117,967	-	117,967	△117,967	-
計	3,595,245	4,510,278	6,978,835	15,084,358	△117,967	14,966,391
セグメント利益	1,024,492	1,714,314	1,093,013	3,831,821	-	3,831,821

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

- II 当第3四半期連結累計期間(自2018年9月1日至2019年5月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)
	サージカル 関連製品	アイレス針 関連製品	デンタル 関連製品			
売上高						
外部顧客への売上高	4,093,527	4,425,489	5,259,963	13,778,980	-	13,778,980
セグメント間の内部 売上高又は振替高	-	147,480	-	147,480	△147,480	-
計	4,093,527	4,572,970	5,259,963	13,926,461	△147,480	13,778,980
セグメント利益	1,327,720	1,784,664	1,389,685	4,502,070	-	4,502,070

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## (重要な後発事象)

## 株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更

当社は、2019年7月4日開催の取締役会において、次のように株式分割及び株式分割に伴う定款の一部変更を行なうことを決議いたしました。

## (1)株式分割の目的

投資家の皆様にとってより投資しやすい環境を整えるため、株式分割により投資単位を引下げ、当社株式の流動性向上及び投資家層の拡大を目的とするものであります。

## (2)株式分割の概要

## ①分割の方法

2019年8月31日(同日は株主名簿管理人の休業日につき、実質的には2019年8月30日)を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主の所有する普通株式1株につき3株の割合をもって分割いたします。

## ②分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式数	35,637,000株
今回の分割により増加する株式数	71,274,000株
株式分割後の発行済株式総数	106,911,000株
株式分割後の発行可能株式総数	356,400,000株

## ③分割の日程

基準日公告日	2019年8月9日
基準日	2019年8月31日
	※同日は株主名簿管理人の休業日につき、実質的には2019年8月30日
効力発生日	2019年9月1日

## ④1株当たり情報に及ぼす影響額

株式の分割が前連結会計年度の期首に行われたと仮定した場合の1株当たり情報は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年9月1日 至 2018年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)
1株当たり四半期純利益	27.63円	51.87円

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (3)株式分割に伴う定款の一部変更

## ①定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条2項の規定に基づき、2019年9月1日をもって、当社定款第7条の発行可能株式総数を変更いたします。

## ②定款変更の内容

変更の内容は以下のとおりであります。

(下線は変更部分を示します。)

現行定款	変更後定款
<p>第2章 株式 (発行可能株式総数) 第7条 当社の発行可能株式総数は、<u>118,800,000株</u>とする。</p>	<p>第2章 株式 (発行可能株式総数) 第7条 当社の発行可能株式総数は、<u>356,400,000株</u>とする。</p>

## ③定款変更の日程

効力発生日 2019年9月1日

## (4)その他

## ①資本金の金額の変更

今回の株式分割に際して、当社の資本金の額に変更はありません。

②配当について

今回の株式分割は、2019年9月1日を効力発生日としておりますので2019年8月期の期末配当金につきましては、株式分割前の株式数を基準に実施いたします。